

NGOサポート募金 フィリピン台風 緊急支援まとめて募金 参加団体 活動一覧

2013年11月28日現在
(特活)国際協力NGOセンター

No.	団体名	活動地域	活動概要	URL	備考
1	(公社)アジア協会アジア友の会	フィリピン レイテ島 タクロバン地区、パロ地区、アブヨグ地区	特に被害の大きいレイテ島タクロバン地区、パロ地区、アブヨグ地区の500世帯約2500名を対象に、緊急支援事業を開始すべく、現地の被災状況や被災者の状況確認を行いながら、緊急に必要な物資の配布を行い、被災者の生活の改善を行う。	http://jafs.or.jp	2013年11月から参加
2	(特活)アジア日本相互交流センター・ICAN	レイテ島・サマール島各被災地	フィリピンで約20年の活動実績があるアイキャンは、フィリピンの4つの事務所からスタッフを被災地のレイテ島に派遣。被災住民の命を守るために最低限必要な食糧、水、テント等を提供する活動を行う。	http://www.ican.or.jp/disasters2013.html	2013年11月から参加
3	(特活)ADRA Japan	フィリピン ボホール島、セブ島、バナイ島	10月に発生したボホール島の地震支援で現地入りしていたADRAスタッフが、台風直後から調査を行い、台風被災者に対する緊急支援物資の配布、シェルター確保、水衛生環境の改善などを計画し、実施予定。	http://blog.canpan.info/adraipapan/category/26/	2013年11月から参加
4	(公財)オイスカ	フィリピン・セブ州パンタヤン島	フィリピンにおいて、当法人が長年実施している「子供の森」計画(子どもたちの環境・教育支援)の参加校の施設、設備が全壊するなど甚大な被害を受け、教材等は使い物にならない状態になっている。子どもたちが安全で守られた環境で勉強し、生活できるよう、セブ州パンタヤン島の教育環境の早期復帰を目指し、小学校3校の修繕を行い、被災した地域の子どものための学校生活に必要なものを支援する。	http://www.oisca.org/	2013年11月から参加
5	(特活)オックスファム・ジャパン	タクロバン市、セブ島(今後他地域にも拡大する予定)	安全な水の不足や衛生状態の悪化が懸念されるなか、水の供給、衛生用品の配布、トイレなどの衛生設備の設置を行うほか、一時的なシェルター機材の配布を行います。	http://oxfam.jp/2013/11/30.html	2013年11月から参加
6	(特活)グッドネーバース・ジャパン	ルソン島ソルソゴン、レイテ島タクロバン	グッドネーバース・フィリピンのソルソゴン支部があるソルソゴン周辺及び、最も被害が深刻なレイテ島タクロバンにおいて緊急支援物資を配布。	http://www.gnjp.org/	2013年11月から参加
7	(公財)ケア・インターナショナル ジャパン	フィリピン中部	CAREは、世界70カ国以上で人道支援活動を行う世界最大級のNGOです。フィリピンにおいては、1949年以来、緊急支援ならびに防災支援などを通じて支援活動を実施してきた実績があり、今回同様に被害を受けているベトナムにおいても、1989年より現地事務所を設置して中長期的な開発支援を展開しています。CAREは、ここ数年で最大規模の国際緊急支援チームを編成の上、現地での緊急対応を行うとともに、今後数か月以内に30,000世帯への緊急支援を届けるとともに、中長期での復興支援を展開する予定です。	http://www.careintjp.org/	2013年11月から参加
8	(特活)国境なき子どもたち	フィリピン共和国南部の台風被災地域(レイテ島、セブ島、バナイ島の一部)(※調査実施後に詳細地域確定)	被災した子ども、若者、若年母親層を対象としたシェルターを3~5村で運営、安全でリラックスできるスペースを設置予定。シェルターでは軽食などの必需品の提供の他、教育活動、レクリエーションなどを実施予定。	http://knk.or.jp/	2013年11月から参加
9	(公財)ジョイセフ	セブ州、サマール州、マサパテ州、イロイロ州	被災地では、食料、飲み水などの生活必需品が絶対的に不足に加え、被災地の病院や保健所は破壊され、医薬品や医療備品が消失した。病院や保健所で勤務していた医療従事者の多くが行方不明になっている。そのため以下の緊急援助を行う。①必須医薬品の購入と配送、②妊婦用必需品セットの購入と配送、③簡易分娩キットの購入と配送、④医療従事者チームによる被災地の女性・新生児ケア活動。	http://www.joicfb.or.jp/	2013年11月から参加
10	(特活)チャイルド・ファンド・ジャパン	フィリピン共和国 東サマール州 (Eastan Samar)	約40年にわたりフィリピンで開発支援を行うチャイルド・ファンド・ジャパンは、壊滅的な被害を受けた東サマール州(チャイルド・ファンド・ジャパン活動地域)で被災した子どもと地域住民に対し、物資配布等の緊急支援、生活を立て直すための復興支援を実施します。現在、日本事務所職員が現地事務所員と被災地へ向かい、速やかな支援活動に向け準備を進めています。一刻も早く必要な支援を届けられるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。	http://www.childfund.or.jp/typhoon30.html	2013年11月から参加
11	(特活)難民を助ける会(AAR Japan)	フィリピンの被災地域	現地に日本人職員2名を派遣し、被災状況とニーズを調査のうえ、緊急に必要な物資の配布などを行う予定です。	http://www.aarjapan.gr.jp/about/news/2013/1111_1384.html	2013年11月から参加
12	(特活)日本リザルト	レイテ島	日本リザルトは、大手のNGO等では手が回らない細かな支援を、中長期に渡り実施することを目指しています。予定では、まず11/20にセブ島からレイテ島に入り、被災地の現状を確認すると共に、活動拠点を置くセブ島で、事務所、物資保管倉庫、配送等の準備を開始します。その上で体制を整えて、短期と中長期の対応内容を見極めて、支援を進める計画です。	http://www.resultsjp.org	2013年11月から参加
13	(特活)ピースウィンズ・ジャパン	フィリピン サマール島及びレイテ島	現時点では物資をパッケージで配布することを想定し、CDRCが住民と調整の上で定めている災害時配布物資の標準パッケージ(1世帯6人、7日間相当で、米10kg、豆1kg、乾燥魚1kg、イワシ缶詰6缶、食用油500ml)に追加して、水質浄化剤、ビニールシート、ゴザ、毛布、石鹸などを配布する予定。物資の調達は、マニラ市内で予定しており、陸路にて被災地域内に運搬する。	http://peace-winds.org	2013年11月から参加
14	(公財)プラン・ジャパン	レイテ州、東サマール州、西サマール州、セブ州の4つの州	現在、緊急支援チームがレイテ島、サマール島、セブ島で現状調査を実施するとともに、東サマール州で避難所への簡易シェルター建設キットや安全な水キット(容器と浄化用の薬)を配布しています。今後は調査結果に基づき、西サマール州、セブ州、レイテ州で実施を予定しています。緊急支援物資の配布と共に、災害で親や身内を失ったり、教育の機会が奪われた子どもたちのために、教育支援や子どもの安全を守るための活動を行う予定です。	http://www.plan-japan.org	2013年11月から参加
15	(特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	フィリピン	台風30号によって家を失った人々、負傷したり病気になったりした人々に対して食事や医療を提供する。避難所で救援活動にあたる人々に対して、家族や家、仕事や土地を失った被災者のケアの仕方や接し方の指導やワークショップを実施する。家族や親せきを失い孤児になった子どもの保護活動及び教育支援を実施する。	http://www.ftcj.com/donate.html#emergency	2013年11月から参加
16	(特活)メドゥサン・デュ・モンド ジャパン(世界の医療団)	被災地:調査実施後に詳細地域確定。マニラ市内に活動拠点有	緊急派遣チーム(フィリピン人医師1名を含む)を既にパリから派遣し、被災した人々に対し緊急医療を提供する予定です。今後更にスタッフを増員配備し、チームが可能な限り速やかに被災地入りし、緊急医療に加え、感染症蔓延の予防や医薬品物資の提供などプライマリーヘルスケアのアクセス改善に取り組む予定です。	http://www.mdm.or.jp	2013年11月から参加
17	(特活)ワールド・ビジョン・ジャパン	フィリピン被災地域(支援地域のレイテ島・サマール島他)	ワールド・ビジョンは被災した人々に、食糧、水、衛生キット、仮設住宅(テント)の緊急支援を行う方針です。また、最も困難な状況にある女性と子どもを保護するための活動も行います。ワールド・ビジョン・ジャパンはフィリピンのレイテ島とサマール島で、2009年から、チャイルド・スポンサーシップにより支援を行っています。両地域とも今回の台風による被害を受けており、スタッフが日本の支援地域であるレイテ地域開発プログラム(以下ADP)、サマールADPのチャイルドの安全確認を行っています。	http://www.worldvision.jp/news/news_1010.html	2013年11月から参加
18	(公社)シャンティ国際ボランティア会	フィリピン・サマール島各被災地	レイテ島タクロバン市は被災後に連日大きく報道されていますが、それ以外の被災地の被害状況やニーズを把握するため、サマール島に初動調査を行います。その結果に基づき、現地の状況にあわせて緊急物資配布やその後の住民の復興に向けた取り組みへの支援を実施する予定です。	http://sva.or.jp/	2013年12月から参加